



平成26年度教員採用試験結果報告

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科の3期生(平成26年3月卒業予定)は、教員採用試験に39名(小学校20名、特別支援学校19名)が出願し、11名(小学校7名、特別支援学校4名)が2次試験に進みました。そして、小学校3名、特別支援学校3名が2次試験に合格しました。

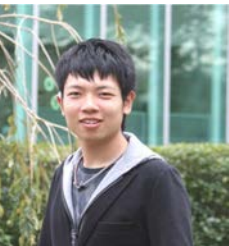


千葉県小学校3名

- 西藤 美里 千葉県立検見川高等学校出身
- 田畑 遥 千葉県立千葉女子高等学校出身
- 依田 栞 千葉県私立八千代松陰高等学校出身

千葉県特別支援学校3名

- 小林 希生 東京都私立自由学園高等科出身
- 高辻 夏美 千葉県立八千代東高等学校出身
- 田口 佳祐 筑波大学附属聴覚特別支援学校出身



教員採用試験に臨むにあたり、最初はいったい何から勉強をすれば良いのか分かりませんでした。しかし、キャリア支援課が実施している学習会に参加し、基礎から丁寧に教えていただいたおかげで、知らず知らずのうちに自分で勉強を進められるようになりました。また、志願書の書き方を教えていただいたり、面接練習をしてい

ただいたので、自信をもって1次試験に臨むことができました。

2次試験では集団行動、面接、模擬授業があったのですが、初めはどれも全くできませんでした。しかし、それらについても学内で行われた対策講座のおかげで試験日までになんとか間に合わせることができました。試験対策を通して、友だち同士で協力しながらたくさんの時間を過ごしたことも良い思い出です。

来年から教員となりますが、植草学園大学で学んだことを生かして頑張りたいと思います。

田口 佳祐 千葉県特別支援学校合格

私が教員採用試験に合格できたのは、なりたいという気持ちの強さがあったからだと思います。1次試験の勉強はゼミの先生に、そして、2次試験の勉強はたくさんの先生にご指導していただきました。たくさんの先生方の指導が受けられたのは、植草学園大学に入学したからこそだと思っています。



私は、子どもたちが毎日笑顔で学校に来られるような明るい学級を築いていきたいです。そのために常に向上心をもち、子ども一人ひとりに寄り添える教員になるべく、これからも努力し続けたいと思っています。

西藤 美里 千葉県小学校合格

保育園に内定しました

私は保育士をめざし、大学での勉強や実習、保育園でのボランティア活動など、何ごとにも積極的に取り組んできました。また、サークルに入



ったり、同じ夢をもつ友だちとふれあうことで、充実した大学生活を送ることができました。

私が内定をいただいた保育園には男性保育士が多いので、就職してからは子どもたちと男性保育士ならではの関わりもち、一緒に働く保育士や保護者からも信頼させるように頑張ります。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 4年 本田 大智
東京都内私立保育園内定 千葉県立佐倉西高等学校出身

平成26年度採用 公務員試験(保育職)合格



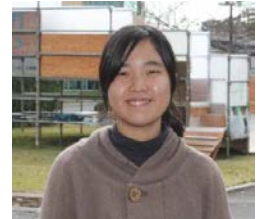
私が公立保育士に合格できたのは、大学生活で多くの人と出会い、さまざまな経験ができたからだと思います。1次試験に向けての学習では、一人だと嫌になってしまう勉強も「友人が頑張っているから私も頑張ろう」という気持ちを持ち続けることができました。2次試験の面接試験では、今まで取り組んできたボランティアやインターシップ等で経験し、学んだことを話しました。これらの活動で教育関係以外の友人も増え、さまざまな考え方があるということに気付くことができ、視野を広げることができました。

人との出会いは私にとって財産です。これからも人との出会いを大切に、子どもはもちろん保護者の方とも信頼関係を築くことができる保育士をめざして頑張っていきたいです。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 4年 高橋 菜那
千葉県柏市合格 千葉県立長生高等学校出身

平成26年度採用 公務員試験(介護職)合格

公務員志望であることを先生に相談したところ、先生は親身になって相談にのってくださいました。そして、地元の公務員試験の採用枠に「介護士」があることを教えていただき受験することを決めました。1次試験は一般教養と作文でした。参考書で対策を立て受験に臨みました。2次試験の4対



1の面接試験では、短大で行われた模擬面接での経験がとても生かされたと思います。今回、公務員試験に無事合格することができ、本当に嬉しく思います。植草学園短期大学で学んだことや実習での経験を生かして、利用者さんの気持ちに寄り添うことができる介護福祉士になれるよう、これからも努力していきます。

短大 福祉学科 地域介護福祉専攻 2年 磯野 由佳
千葉県夷隅郡大多喜町合格 千葉県立市原高等学校出身